

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		基準上適切にスペースを確保しておりますが、各曜日や利用する児童の学年、特性によっては少し狭く感じる場面もあります。小集団で遊ぶなど工夫をして活動しております。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		基準上適切に職員を配置しておりますが、送迎等で一時的に職員が少なくなる場面もあります。少ない場面では声を掛け合いより安全に配慮して支援しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリーは階段等で不足している部分はありますが、設備上改装が難しいため職員が安全に配慮して活動しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日ミーティングを行い、記録にも残し、全職員で目標確認と達成度の共通理解に努めております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケート調査を実施し、要望等を把握したうえで支援方法の検討や改善を行っております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年ホームページに公開しており、どなたでも閲覧する事が出来ます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員会を設置していますが、連携や評価の機会が乏しく、業務改善に上手くつなげられておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎年研修スケジュールを作成し、ほぼ毎月社内研修会を行っております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			より良いアセスメントに繋げるために、一人ひとりの課題を細分化して内容の濃い放課後等デイサービス計画に繋げていきたいと考えております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントは行っておりますが、客観的な視点の標準化されたツールはないため、使用を検討していきたいと考えております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングを行い、各曜日や季節に沿って意見を出し合い活動プログラムを立案しているおります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		ルーティン化された予定で過ごす支援をしている方とのバランスに考慮して新たな取り組みを検討していきたいと考えております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			リーダー担当の職員が個別支援計画や児童に合わせて課題を決め、職員間でも話し合い設定しております。土曜祝日長期休みの1日体制の日にはレクや外出先を増やす工夫をしております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動の中で一人一人が自己選択、自己決定をする合理的配慮の観点に意識した場面や関わり等を考慮した計画作成に努めております。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日の打ち合わせができる日には行い確認し合っております。土曜、祝日、長期休みなどの当日の打ち合わせが難しい時には前日に予定等を確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日の振り返りは難しいため、翌日に振り返っており、不在の職員が確認できるように共有ノートも活用しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			HUGを活用し当日の支援を記録しております。今後も支援の検証・改善につなげていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングを行い目標の達成度を職員全員でも確認し、目標の見直しや更新をしております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインについて毎年研修を行い、基本活動について再確認した上で複数組み合わせ合わせて支援を行っております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が基本的には参加しており、ほかの職員が参加できる機会には参加を促しております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			下校時間等の連絡調整は適切に行っております。今後も支援や進路についての共有を積極的に行ってまいります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケア児の方のご利用はありませんが、利用する際には主治医等と連絡体制を整えてまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談員の方から情報の提供をいただいております。必要に応じて、よりよい支援に向けて連絡を取り合っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		過去には情報共有会に参加した例もあり、今後も要請に応じてスムーズな移行を支援してまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修の機会があれば参加しています。専門職の職員も連絡を取り、見学させていただいたり、助言をいただいております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在、交流はありませんが、放課後等デイサービスから児童館等に移行するケースがあるときには情報共有や利用の調整を行ってまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		協議会には参加していませんが、放デイ間の会議には参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や面談時に保護者の方とお子さんの成長だけではなく、課題も共有して支援の統一性を図っております。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			らくだでの取り組みや他の保護者の方の経験なども伝えて対応力の向上に繋がられるよう努めております。その結果保護者の方からの連絡も増え、より良い支援に繋がってきていると考えております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や料金の改定の際には文書等でお伝えしております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			お悩みやご相談等受けた際には親身に傾聴しながら適切な助言、支援に努めております。その場でお答えできない際には職員間で話し合い再度お伝えしております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、保護者会との開催をしておりませんが、保護者の方のニーズをお聞きし必要であれば開催を検討して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情担当が配置されているため、ご要望やご意見を頂いた際には適切に対応できるよう努めております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の行事予定表を定期的に発行し、事前にお知らせしております。今後は季節のお手紙や職員体制などのお知らせをもっと発信できればと思っております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関しては鍵付きのロッカーで保管している他にも、外部の方が来所された際には児童の名前を知られないようにロッカーのドアを閉めるなど注意しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			一人一人に合った伝達方法を職員間で話し合い統一した対応を努力しております。また、お手紙は家庭によって書面とデジタルを使い分けております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域交流の機会は少ないのですが、焼き芋の行事では他事業所を招待するなどの交流を図っております。今後は地域の方々からの認知をより広げていきたいと考えております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に説明し、必要時にすぐ確認していただけるように用意はしております。今後はホームページに公開するなどを検討しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年4回以上様々なケースを想定して行っております。なるべく多くの方に1回以上参加できるようにしていきたいと考えております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修を毎年行い、適切な対応ができるように努めております。また虐待防止委員会も設置しており対応強化に努めております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要な場合には放同意書にて説明を行い、了承を頂き、個別支援計画にも記載するようにしております。一時的にも拘束があった場合は保護者に連絡して、記録にも残しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーのある児童については保護者の方と情報共有しており、おやつを提供、お弁当には十分配慮しております。

43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがあった際には報告書を作成し、職員間でも話し合い再発防止に努めております。
----	----------------------------	---	--	--	---